



第32回 日本義肢装具士協会学術大会

The 32nd Scientific Meeting of the Japanese Academy of Prosthetists and Orthotists

臨床から学び、 未来を築く



～義肢装具のエビデンス構築と展望～



2026年

日程

7月5日 日 12:00 ▶ 15:00

会場

札幌市教育文化会館 札幌市中央区北1条西13丁目
〈最寄り駅〉地下鉄東西線 西11丁目駅 ※会場には駐車場はありません。

一般公開
(無料)

商業展示一般公開 義肢装具、福祉用具に関する商業展示 時間 12:00 ▶ 14:50

公開トークセッション

「義手と歩む、これまでとこれから ～北海道出身の元パラアスリート辻沙絵のユーザーストーリー～」

時間 13:00 ▶ 13:45

演者 辻 沙絵 (Ossur Japan 合同会社セールス & マーケティング・函館市インクルージョン未来アンバサダー)

市民公開講座 体も心もレベルアップ!未来を切り拓く三つの力

時間 14:00 ▶ 15:00

演者 牧谷 宇佐美 (一般社団法人 Next Creation Japan・株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテインメント)

主催 公益社団法人日本義肢装具士協会

URL <https://ec-mice.com/japo2026/> E-mail japo2026@ec-mice.com

運営事務局 株式会社 Doshin EC 〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目8-3 北口ヨシヤビル5F TEL 011-299-5910 FAX 011-299-5911

後援 札幌市教育委員会／北海道新聞／公益社団法人日本理学療法士協会／一般社団法人日本作業療法士協会／公益社団法人北海道理学療法士会
公益社団法人北海道作業療法士会／一般社団法人日本リハビリテーション工学協会／一般社団法人日本義肢装具学会



商業展示公開

7月5日12:00～14:50

未来の技術が詰まった 「ひみつ道具の博覧会」



最新のロボット義手や、パラリンピック選手が使う義足、乗りたくなる車いすなど、魔法のような福祉用具がずらりと並びます。実際に触れたり、開発したプロの話の聞いたりできるチャンス！「あったらいいな」が形になる技術の最前線を、親子で一緒に体感してみませんか？

公開トークセッション

7月5日13:00～13:45

義手と歩む、これまでとこれから

～北海道出身の元パラアスリート辻沙絵のユーザーストーリー～



先天性の右前腕欠損として生まれ、「どうすればできるか」を問い続けてきた日々。パラ陸上競技との出会いで障害への捉え方が変わり、競技用義手から現在使う筋電義手まで、義手との歩みをもたらした変化を語ります。使用開始から7年、筋電義手は生活を支える相棒となりました。本講演では、違いを受け入れ、義手と歩む未来を自身の経験を通してお届けします。

【辻 沙絵 プロフィール】

右前腕欠損ながらハンドボールで高校総体出場後、パラ陸上でリオパラ銅メダル獲得など3大会入賞。現在はÖssur Japan G. K. でマーケティングを担当。筋電義手ユーザー、函館市インクルージョン未来アンバサダーとして講演・広報活動を行う。

公開講座

7月5日14:00～15:00

心も体もレベルアップ！未来を切り開く三つの力

脳と神経系が成人の95%まで完成する学童期。この大切な時期に獲得すべき「運動能力・やり抜く力・自律心」の3つの柱を、脳科学の視点から解き明かします。「運動神経を伸ばすコツは？」「粘り強さはどう育つ？」指示待ちではなく、自ら考え未来を切り拓く自分へ。親子で一緒に明日から試せる「科学的な成長のヒント」を、具体的な実践例とともにお伝えします。

【牧谷 宇佐美 プロフィール】

元ヤクルトスワローズのドラフト2位として11年間プレー。引退後は日本ハムファイターズで指導実績を積み、現在は「Next Creation Japan」代表理事等として、プロの知見を活かし多角的にスポーツ振興に尽力する。

